

中酪情報 No.522

2009年7月31日発行

毎号奇数月末発行

発行：社団法人 中央酪農会議

編集・発行人：前田浩史

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12 コープビル9F

TEL：03-3219-2611（代） FAX：03-3219-2622

ご意見・ご感想をお寄せください。

読者の皆さまにもっと本誌をご活用いただきたく、より良い誌面作りに向けて努力してまいります。本誌へのご意見やご要望、ご感想がございましたら、電話・FAX・ホームページにて下記の「中酪情報」編集部までお寄せください。皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

宛先及びお問合せ先

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12 コープビル9F

社団法人 中央酪農会議「中酪情報」編集部

TEL：03-3219-2611(代) FAX：03-3219-2622

<http://www.dairy.co.jp/>

(中酪HP「お問い合わせ」ページよりアクセスできます)

編集後記

生乳の需要拡大について議論する場で、牛乳乳製品市場の「成熟化」ということがよく話題になります。店頭にはあふれんばかりの商品が並び、消費者はいつでも、どこでも好きな牛乳乳製品を選ぶことができます。一方、プロセスチーズからナチュラルチーズへ、バターからクリームへという需要構造の変化はあるものの、牛乳乳製品全体の消費は頭打ちとなっています。どれもこれも、わが国の牛乳乳製品市場の「成熟化」を象徴する現象であると言えます。

今月号のリレーコラム『食生活と酪農のさまざまな繋がり』では、牛乳乳製品と食生活との繋がりに止まらず、私たちの日常生活とのさまざまな関係や、あまり知られてない牛乳乳製品利用の可能性を披露していただきました。貴重な国産乳資源が、余すことなく、有効に活用されることを願ってのことです。読者のみなさんも、武居氏のアイデアを試してみてはいかがでしょうか。